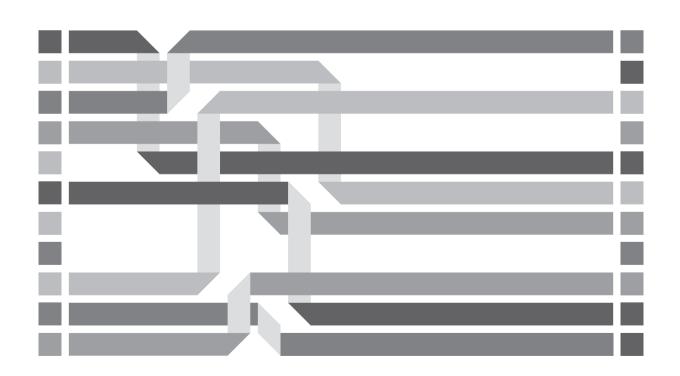


Z会東大進学教室

中2英語

中2東大英語



1章 時制

要点

■確認問題1

(1) Richard was sleepy then.

- (2) Todd does not have any money with him now.
- (3) They had a lot of snow last year.
- (4) They are listening to the radio now.
- (5) He got her letter yesterday.

■確認問題2

- (1) teaches
- (2) opens
- (3) eats
- (4) take
- (5) wear
- (6) does

- (1) 「森さんは教師だ。彼は高校で理科を教える。」3単現の-esを付けるのを忘れないこと。
- (2) 「その店は、平日は11時に開店する。| 日常繰り返して行う動作や状態を表す。
- (3) 「私の姉〔妹〕は肉も魚も食べない。食べるのは野菜だけだ。」習慣的動作を表す。
- (4) 「その男性と彼の犬は毎朝公園を散歩する。私は毎日彼らに会う。」毎朝の習慣なので現在形。take a walk で「散歩する」の意。
- (5) 「あなたのおじいさんは普段, めがねをかけていますか。」「はい, かけています。」 wear glasses で「めがねをかける」の意。
- (6) 「ジャックは高校生だ。彼はいつも夕食の後に宿題をする。」習慣的動作を表す。 3 単 現の does にするのを忘れないこと。 do one's homework で「宿題をする」の意。

■確認問題3

- (1) invited
- (2) called
- (3) saw
- (4) was
- (5) sent
- (6) read

- (1) 「サリーは去年自分の誕生日パーティーにクラスメイトを招待した。」
- (2) 「私は今朝、ジョンに電話をした。」
- (3) 「私たちは昨日、繁華街で有名な歌手を見かけた。」
- (4) 「私の父は先週とても疲れていた。」過去の状態を表す be 動詞を用いる。
- (5) 「誰かが昨日私に花を送ってくれた。| send の過去形は sent。
- (6) 「私は先週おもしろい本を読んだ。」read の過去形は同形の read。ただし、発音が変化するので注意。

■確認問題4

- (1) is cooking
- (2) is helping
- (3) are having
- (4) is using
- (5) is talking

- (1) 「マイクは今,台所で料理をしている。」
- (2) 「テッドは今、自分の父親を手伝っている。」
- (3) 「彼(女)らは今,会議中だ。|
- (4) 「ケイトは自分の部屋でコンピュータを使っているところだ。私はそれを使えない。」
- (5) 「誰が電話で話しているのですか。」

■確認問題5

- (1) were
- (2) Did
- (3) did
- (4) Was
- (5) were

解説

- (1) 主語が「ユリとエリ」で複数なので、対応する be 動詞を選ぶ。
- (2) 「先週の土曜日」と過去のことを尋ねている。一般動詞の文なので、Did を選ぶ。文 頭なので、大文字で始めることに注意。
- (3) 「昨晩」と過去のことを尋ねている。一般動詞の文なので、didを選ぶ。
- (4) 「あなたが駅に着いたとき、雨が降っていましたか。」(2) と同様に、文頭なので、 大文字から始めることに注意。
- (5) 「昨日の午後、あなたは何をしていましたか。」

■確認問題6

TERMINATE C

- (1) will
- (2) is going to
- (3) will

解説

- (1) 「おや、君は本を持っていないんだね。僕が貸してあげよう。」「貸してあげよう」という意志はその場で生じたものなので will が適切。
- (2) 「彼女は8月に出産予定だ。」現在の状況から判断した未来の出来事なので be going to が適切。
- (3) 「遅刻だ!タクシーに乗ろう。」その場の状況から生じた意志なので will が適切。

■聞き取りクイズ

① lily ② plane ③ blue ④ dull ⑤ oil

問題

[1]

- (1) go (2) goes (3) went (4) go
- (5) goes (6) goes (7) go

- (1) 「私は中学生だ。私は毎日バスで通学する。」習慣的動作を表す現在形。
- (2) 「父は銀行で働いている。彼はしばしば車で通勤する。」頻度を表す副詞 often は一般 動詞の前に置くことに注意。
- (3) 「私たちはこの前の春、修学旅行で京都に行った。」 last spring は明らかに過去を示す ので過去時制。
- (4) 「ジェーンは昨日デパートに行かなかった。」yesterday は明らかに過去を示す語句。 否定文なので動詞は原形。
- (5) 「私たちの先生は音楽がとても好きだ。彼女は毎週土曜日にコンサートに行く。」 every Saturday は習慣的動作を表す語句なので、現在形が適切。
- (6) 「地球は太陽の周りを回る。」一般的事実を表す現在形の用法。
- (7) 「ジャックは私たちと一緒にそこに行きますか。」疑問文なので、動詞は原形。

[2]

- (1) raining (2) Was (3) sit (4) cooked (5) went
- (6) speak (7) studied (8) swim (9) sleep (10) has

- (1) 「私は今日は外出できない。雨が強すぎるから。」現在続いている状況を表している。
- (2) 「あなたのお姉さん〔妹〕は昨年の今頃、ハワイにいましたか。」後に続く英文から考えて、この文は be 動詞の文であることがわかる。文意に対応するのは Was。
- (3) 「私はよくビルとメグの間に座る。」often という副詞があるため、習慣として「私は ビルとメグの間に座る」ととらえ、現在時制で表す。
- (4) 「私の姉〔妹〕はこの前の日曜日に朝食を作った。」
- (5) 「タロウは先月彼のおばの家に行った。」go の過去形は went。
- (6) 「私の叔父はパリに住んでいた。彼はフランス語を上手に話すことができる。」助動詞 の後にくる動詞は原形。
- (7) 「私は昨晩一生懸命英語を勉強した。」study の過去形は studied。
- (8) 「誰かがこの池の中で泳ぎましたか。」
- (9) 「サトシは普段よく眠りますか「よく眠れますか」。|
- (10) 「父はいつも自分の事務所でお昼を食べる。母は毎朝彼に昼食を作る。」

[3]

- (1) Tom plays tennis with you at school in the afternoon. 「トムは午後、学校であなたとテニスをする。」
- (2) Your brother did not play the guitar at home last night.

 「あなたのお兄さん〔弟〕は昨晩家でギターを弾かなかった。」
- (3) Jane plays the piano with her mother every day. 「ジェーンは毎日お母さんと一緒にピアノを弾く。」
- (4) Was your mother busy at home at night? 「あなたのお母さんは夜、家で忙しかったですか。」

[4]

- (1) are watching
- (2) doesn't [does not] like
- (3) isn't (is not) raining
- (4) is taking
- (5) have
- (6) are sitting
- (7) rains

- (1) 「静かにして! テレビでロマンチックな映画を見ているんだから。」
- (2) 「メアリーは黄色い花が好きではない。」通常 like は進行形にはならない。
- (3) 「今. 雨は降っていない。|
- (4) 「ベティはどこ?」「今、お風呂に入っているよ。」take a bath で「風呂に入る」の意。
- (5) 「私は一匹の犬を飼っている。名前はレオンだ。」「(動物を) 飼う」の意の have は進行形にならない。動作を表す用法においては進行形になる場合もある。

 ex. I'm having my lunch now. (私は今昼食中だ。)
- (6) 「失礼ですが、私のオーバーの上に座っていらっしゃいますよ。」
- (7) 「日本では6月にたくさん雨が降る。」一般的事実を表す現在形の用法。

[5]

- (1) Was Mary doing her homework at that time?
- (2) Was the room clean at that time?
- (3) Was the ant biting the hunter at that time?
- (4) Did Tom have a cold at that time?
- (5) Did Tom want any tea at that time?

at that time「その時」を用いて過去形または過去進行形の疑問文を作る問題。

- (1) 「メアリーはその時宿題をしていましたか。」
- (2) 「その部屋はその時、きれいでしたか。」
- (3) 「そのアリはその時猟師を噛んでいるところでしたか。」
- (4) 「トムはその時風邪をひいていましたか。」
- (5) 「トムはその時、お茶を欲しがりましたか。」

[6]

- (1) There were a lot of magazines in his room.
- (2) When did you buy the racket? I bought it last week.
- (3) What color does your brother like? He likes blue.
- (4) My sisters watched TV yesterday afternoon, but I read a book.
- (5) Was this pen yours? No, it was not (wasn't).
- (6) Are you speaking Japanese? Yes, I am.

解説

- (1) 過去時制の文。「たくさんの雑誌」とあるので be 動詞は were を用いる。
- (2) 「いつ~?」は When ~? で表す。
- (3) What +名詞「何の~」は頻出表現。覚えておこう。
- (4) 過去時制の文。watch は規則動詞。read の過去形は発音に注意。
- (5) 「~のもの(所有)」の代名詞を確認しておこう。
- (6) 現在進行形の疑問文。

[7]

- (1) Somebody was playing the piano at midnight last night.
- (2) Jim is going to read this book tonight.
- (3) Where do the boys always swim?
- (4) Where are the girls swimming now?
- (5) What language are you speaking now? I'm speaking Chinese.
- (6) Do you usually speak Chinese? No, I don't.
- (7) Who is lying on the sofa? Mary is (lying on the sofa).
- (8) Where are you going? We are going to the library near the park.

- (1) 過去のある時点で進行中の動作なので、過去進行形で表す。
- (2) 前から考えている意志を表すので be going to …の形を用いる。
- (3) 「いつも」という語句によって、日頃の習慣だということがわかる。よって現在形が適切。
- (4) 現在進行中の動作なので、現在進行形で表す。swimming は m を重ねることに注意。
- (5) 「(言語を)を話す」を表す場合の動詞は speak が適切。この場合は現在進行形を用いる。
- (6) 「(日頃の習慣として) 話すか」という質問なので、現在形が適切。(5) との違いに 着目しよう。
- (7) lie の進行形は lying。つづりに注意。
- (8) 質問文が「君たち」となっていることから、答えの英文の主語は we にすることを見落とさないようにしよう。

2章 疑問詞

要点

■確認問題 1

- (1) What is Mr. Jones?
- (2) Whose are those shoes?
- (3) How did they go to the airport?
- (4) Where can I get the ticket?
- (5) Who are those boys?

■確認問題2

(1) What color (2) Whose umbrella

(3) Which way (4) How old

(5) How high (6) How long

(7) How much money (8) How many people

(9) How often

(8) 「数」を尋ねる時は How many +名詞の複数形だが、people は「人々」の意味で、複数を表すので peoples としないことに注意。cf. peoples と複数にできるのは「民族」の意味の時。

■確認問題3

- (1) helped; did
- (2) makes [cooks]; does
- (3) can run; can
- (4) was singing; were
- (5) Which; is
- (6) Who; He is

解説

(4) 主語を尋ねる疑問文では who は 3 人称単数なので疑問文では was を使うが、答えの主語は Tom and Bill なので were となる。過去進行形の文。

■聞き取りクイズ

1) rabbit 2) frog 3) drum 4) rose 5) robot

=	=	ш	r-1
Œ	J	Æ	Ξ.

[1]

- (1) + (2) + (3) + (4) + (5) +
- (6) コ (7) イ (8) エ (9) カ (10) ウ

[2]

解答

- (1) How will the <u>weather</u> be in Osaka tomorrow? How will the weather in Osaka be tomorrow?
- (2) What subject does your brother like the best?
- (3) How many times do you give food to the goldfish every day?
- (4) Which team won, Oxford or Cambridge?

解説

- (1) 天候の尋ね方。「天気」は weather。
- (2) 「何の~」は<what +名詞>。「科目」は subject。
- (3) 回数の尋ね方は How often ~または How many times ~を使う。
- (4) 「どちらの~」は<which +名詞>。この文は主語を問う疑問文なので、主語の後は 平叙文の語順。did は入れない。

[3]

- (1) Who cleans the room?
- (2) How long is this English lesson?
- (3) What time does Mr. Kato come home every evening?
- (4) How many languages can Mr. Suzuki speak?

解説

- (1) 主語を問う疑問文。who は3人称単数扱いなので cleans。
- (2) 時間の長さを聞くのは how long。
- (3) 「何時に~するか」を聞くのは what time。
- (4) 「数」を聞くのは how many +名詞の複数形。

[4]

- (1) Where did / go (2) Did
- (3) Who did / with (4) What did / do
- (5) What movie did (6) How was
- (7) how many shirts did (8) How much

- (1) 「今日どこへ行ったの?」
- (2) 答えが No で始まっているので疑問詞のない疑問文。 「1人で行ったの?」
- (3) 「誰と一緒に行ったの? |
- (4) 「そこで何をしたの?」
- (5) 「何の映画を見たの? |
- (6) 「映画はどうだった? |
- (7) 「何枚シャツを買ったの?」
- (8) 「それはいくらだったの?」

[5]

- (1) old
- (2) 1) We can get there by train.
 - 2) It is ten minutes' walk.
 - 3) It is red.
 - 4) It is 11.3 meters tall.
 - 5) It weighs 121 tons.

- (1) 難しい単語の意味を文脈から推測する問題。第1段落では ancient city と near Tokyo の2つのことが述べられている。 ancient city については more than 800 years ago, near Tokyo については It takes about an hour from Tokyo by train ~の 部分がそれぞれサポートしている。
- (2) 1) 行き方を尋ねている。
 - 2) After ten minutes' walk から「歩いて10分」とわかる。
 - 3) The red main building から「本殿は赤」とわかる。
 - 4) It's 11.3 meters tall とある。
 - 5) weighs 121 tons とある。weigh は「重さが~である」という意味の動詞。

[6]

省略

3章 比較表現①

要点

■確認問題 1

- (1) ケンは(彼の) 先生と同じくらいの背の高さだ。
- (2) 君のネコは私の犬と同じくらいの重さだ。
- (3) 私の兄〔弟〕はエミコと同じくらいの年齢だ。
- (4) この問題はあの問題ほど難しくない。
- (5) 私は彼と同じくらい速く走った。
- (6) 私はお父さんほど早くは起きなかった。

- (1) as tall as \sim で「 \sim と同じくらいの背の高さだ」。
- (2) as heavy as \sim で「 \sim と同じくらいの重さだ」。
- (3) as old as ~ で「~と同じくらいの年齢だ」。
- (4) not as [so] difficult as ~ で「~ほど難しくない」。
- (5) as fast as \sim で「 \sim と同じくらい速く」。
- (6) not … as early as ~ で「~ほど早く…しない」。

■確認問題2

- (1) ケンは(彼の) 先生よりも背が高い。
- (2) 君のネコは私の犬よりも重い。
- (3) 私の兄〔弟〕は君よりも年上だ。
- (4) この本はあの本よりも難しい。
- (5) 私は彼よりも速く走った。
- (6) 私はお父さんよりも早く起きた。

- (2) heavy の比較級は、y を i に変えて heavier。
- (4) difficult は3音節以上の形容詞なので more を前において比較級を作る。
- (6) early の比較級は、y を i に変えて earlier。

■確認問	問題3
解答	
(1)	possible
(2)	possible
(3)	I can
(4)	she could
解説	
(4)	過去時制の文なので、could になることに注意。
■確認問	問題4
解答	
(1)	This girl is ten times as heavy as this baby.
(2)	That blue bridge is four times as long as this yellow one.
(3)	Tokyo Tower is three times as high as this tower.
解説	
(1)	30 kg は 3 kg の 10 倍なので ten times as \sim as \cdots となる。
(2)	200 mは 50 m の 4 倍なので four times as ~ as … となる。

■確認問題5

My father is thirty-seven years old.

I am fourteen years old.

My father is twenty-three years older than I am.

My father is older than I by twenty-three years.

差を表す場合は by + 「差」を用いる。

■聞き取りクイズ

即答 ① rock ② rice ③ light ④ led ⑤ lie

問題

[1]

- My bag is lighter than your bag (yours). / My bag isn't as heavy as your bag (yours).
- (2)Todd worked as hard as he could.
- (3) Goro is busier than Jiro.
- (4) Mari is five inches taller than Yuri.
- (5)That river is three times as wide as this river.

一解説

- (1) 比較級を用いるなら heavy の対義語の light (軽い)を用いればよい。「~ほど…では ない」の形で表すなら not as heavy as your bag (= yours) とすればよい。
- (2) 「できるだけ一生懸命に」の意。過去時制に注意。
- (3) busy の比較級は y を i に変えて busier。
- (4) 差を表す語句を比較級の前におく場合は by は不要。
- (5) this river = 15 meters wide, that river = 45 meters wide から考えて, that river は this river の「3倍」の幅がある。「倍数 + as 原級 as」の表現を用いる。

[2]

- This building is three times as tall as that one.

 - (2)This pencil is half as long as that one.
 - (3)This box is twice as heavy as that one.
 - (4)She worked as hard as she could. / She worked as hard as possible.
 - (5) They came as soon as they could. / They came as soon as possible.

- (2) 「半分」は「1/2倍」と考える。
- (4) 過去時制なので she could となることに注意。
- (5) 過去時制なので they could となることに注意。

[3]

- (1) easier than
- (2) taller than
- (3) looks older
- (4) twice as
- (5) three years older

- (1) 「~ほど難しくない」=「~より簡単だ」と考える。
- (2) 「ナナはハナほど背が高くない」=「ハナはナナより背が高い」となる。
- (3) ここでの look は「見える」という意味。「彼女は見た目ほど年をとってはいない」 = 「彼女は実際よりも年をとって見える」ということになる。
- (4) 「私のスーツケースはスコットのスーツケースの半分の大きさ」 = 「スコットのスーツケースは私のスーツケースの 2 倍の大きさ」となる。倍数表現の形「倍数(ここでは twice) + as 形容詞(副詞)の原級 + as」をおさえよう。
- (5) 「ケンは18歳」「ジュンは21歳」から考えて差を表す。

[4]

- (1) It is warmer in this room than (it is) in the kitchen.
- (2) This dog is as clever as that dog.
- (3) Mr. Kitano isn't as [so] young as Mr. Minamino.
- (4) This CD is very old, but it is five times as expensive as that new one.
- (5) Come back as soon as possible (you can).
- (6) It was raining that night, so Bob drove (a car) as carefully as possible (he could).
- (7) It snowed more heavily today than (it did) yesterday.
- (8) My book is much more interesting than his.

- (1) 寒暖の表現は It で始める。「この部屋の中」「キッチンの中」と同等のもので比較する。
- (2) 同等比較の文。「賢い」は他に、smart や wise などを使って表してもよい。
- (3) 同等比較の否定 not as [so] ~ as … の形を用いる。敬称は Ms. や Miss も可。
- (4) 倍数表現を用いて表す。
- (5) 「できるだけ~」の表現に注目。命令文と組み合わせての頻出の表現。
- (6) (5) 同様,「できるだけ~」を用いた表現。過去の文なので as carefully as he could(× can) となることに注意。
- (7) 天気を表す英文は It で始める。「激しく」は副詞 heavily を用い、比較級は more heavily とする。「昨日 (激しく降った) よりも今日のほうが激しく降った」という構造をつかもう。did は snowed の代わりをしている。
- (8) 比較級を強調する much を用いる。「彼のもの」は his で代用する。

[5]

- (1) The old man said to us, "You will live in a much more interesting world in 30 years."
- (2) "Which book will be more useful for this job?"
 "This one will."

解説

- (1) 比較対象のもの(than 以下の部分)が明示されていなくても、この問題のように比較表現を用いる場合がある。「ずっと(より)面白い世界」は a much more interesting world と表せばよい。
- (2) 文脈から考えて未来表現で表すのが適切。「より役立つ」は more useful。答えも will を用いて表す。

[6]

- (1) ("I saw Mariko's sister yesterday.")
 - ("Oh, did you? What is she like?")
 - "She is a little shorter than Mariko.
- (2) "This pair of shoes is too small for me. Could you show me a bigger pair?" ("Certainly. Just a moment, please.")

- (1) 「どんな感じの人〔物・事〕ですか」は What is 主語 like? で表す。慣用表現としておさえておこう。「少し」 a little は比較級の前におく。
- (2) 靴の数え方は a pair of ~, two pairs of ~。

4章 比較表現②

要点

■確認問題 1

- (1) biggest
- (2) (the) fastest
- (3) most difficult
- (4) heaviest
- (5) (the) most carefully

· 解説 ·

- (1) big は g を重ねて最上級にする。「くじらは世界最大の動物だ」の意。
- (2) fast は副詞なので、前に the はなくてもよい。「彼はそのオリンピック大会で最も速く泳いだ」の意。
- (3) difficult は3音節の形容詞なので most を前におく。「私にとって数学は全部のうちで最も難しい科目だ」の意。
- (4) heavy は y を i に変えて最上級にする。「そのカボチャは5つのうちでいちばん重い」 の意。
- (5) carefully は副詞なので前に the はなくてもよい。「私はうちの家族の中でいちばん注意深く運転する」の意。

■確認問題2

- (1) ニックは彼ら全員の中でとびぬけて上手に踊った。
- (2) 今日の天気は昨日よりも悪い。
- (3) マリは私ほどお金を使わなかった。
- (4) あなたはどの本をいちばん気に入りましたか。

■確認問題3

- (1) Eisaku is the tallest boy in my class.
- (2) Eisaku is <u>taller than any other</u> boy in my class.
- (3) No other boy in my class is as tall as Eisaku.

■確認問題4

- (1) Her English got better and better after she came back from America.
- (2) Which color do you like the better of the two?
- (3) The warmer it gets, the sleepier I get.
- (4) This CD is the third most popular in this week's ranking.
- (5) Global warming is one of the most serious problems in the world.

■聞き取りクイズ

- ① people ② post ③ spoon ④ sheep ⑤ happy
 - bread 7 bell 8 baby 9 table 10 job

問題

[1]

- (1) better / best
- (2) worse / worst
- (3) smaller / smallest
- (4) safer / safest
- (5) hotter / hottest
- (6) happier / happiest
- (7) more difficult / most difficult
- (8) more famous / most famous
- (9) more carefully / most carefully
- (10) more / most
- (11) more / most
- (12) better / best

解説

(1), (2), (10), (11), (12) は不規則な変化をする比較級・最上級である。つづりは正確に覚えよう。

[2]

- (1) in my class
- (2) of the five boys
- (3) of the five
- (4) of all
- (5) of them all
- (6) in the world

解説

- (1) 「私のクラス」という「場所・範囲」を表す語句を後ろにおくので前置詞は in。
- (2) 「その5人の少年」という複数を表す語句を後ろにおくので前置詞は of。
- (3) 「その5人」という複数を表す語句を後ろにおくので前置詞は of。
- (4) 「全員」という複数を表す語を後ろにおくので前置詞は of。
- (5) 「彼ら全員」という複数を表す語句を後ろにおくので前置詞は of。
- (6) 「世界」という「場所・範囲」を表す語句を後ろにおくので前置詞は in。

[3]

解答

- (1) the biggest [largest] country
- (2) the most difficult
- (3) the strongest
- (4) more CDs than
- (5) bigger [larger] than
- (6) as early as possible (as early as he could)
- (7) better than
- (8) a faster swimmer than
- (9) better than
- (10) Which; better; better
- (11) the oldest building
- (12) the most famous
- (13) worse today than
- (14) less free time today than

- (2) difficult は3音節の形容詞なので最上級には the most をつける。
- (4) many「たくさんの」の比較級は more。後ろにつく名詞は複数形。
- (6) ここでの「早い」は early であることに注意。
- (7) like A better than Bで「Bより A のほうが好き」の意。
- (8) 動詞が be 動詞であることから Bill is a fast swimmer. という英文を元にして比較級の文に変えることを考える。
- (9) well の比較級 better を用いて表現。
- (12) famous は 2 音節の形容詞だが the most をつけて最上級を表す。
- (13) feel bad [well] で「体調が悪い [よい]」。ここでは bad の比較級 worse を用いる。
- (14) 「より少ない時間」をどう表すかがポイント。時間は数えられないので「(量が) 少な い \mid の little を用いる。little の比較級は less。

[4]

- (1) ① Ted is smarter than any other boy in his class.
 - ② No other boy in his class is as smart as Ted.
- (2) ① Aswan is more expensive than any other restaurant in this area.
 - ② No other restaurant in this area is as expensive as *Aswan*.

- (1) ①比較級 + than any other + 単数名詞 は頻出表現。
 - ② no で始まる英文は多い。慣れておこう。
- (2) ① expensive は3音節の形容詞なので more をつけて比較級をつくる (反意語は cheap)。
 - ②このような書き換え問題は今後も問われるので書けるようにしておこう。

[5]

- (1) Mt. Everest is higher than any other mountain in the world. 「エベレスト山は世界のどの山よりも高い。」
- (2) He solved more problems than I did. 「彼は私よりも多くの問題を解いた。」
- (3) He solved more difficult problems than I did. 「彼は私よりもより難しい問題を解いた。」
- (4) He solved these problems more quickly than I did. 「彼はこれらの問題を私よりも速く解いた。」
- (5) Who came earlier, Ted or Jeff [Jeff or Ted]? 「テッドとジェフのどちらが早く来ましたか。」
- (6) Mike is taller than any other player in our basketball team. 「マイクは私たちのバスケットボールチームの中の他のどの選手よりも背が高い。」
- (7) Cathy made the most mistakes of the five.「キャシーは5人の中で一番多くの間違いをした。」

- (1) 「比較級 + than any other + 単数名詞」を用いた,最上級の書き換え表現。Mt. Everest is the highest mountain in the world. と同じ意味。
- (2) more は「多くの」で many の比較級。
- (3) more difficult で「より難しい」の意。
- (4) quickly は「素早く;速く」の意の副詞。
- (6) Mike is the tallest player in our basketball team. と同意。
- (7) most は many 「多くの」の最上級。

[6]

一群各

- (1) Haruka is the shortest in the class.
- (2) What is the most beautiful building in Tokyo?
- (3) Tomorrow will be the coldest day in a year.
- (4) "Who came to school (the) earliest this morning?"
 "Naoko did."
- (5) Natsuhiko spoke English by far (the) best of all.
- (6) This is the newest (latest) album of hers. / This is her newest (latest) album.
- (7) The more people there are, the hotter the room becomes.
- (8) Never mind. You did your best.
- (9) The cherry blossoms are at their best in Kyoto now.
- (10) This is one of the most valuable vases in this museum.
- (11) There will be fewer and fewer children in ten years than today in Japan.

- (1) 「背が低い」は short で表す。
- (2) beautiful は3音節の形容詞なので the most をつけて最上級をつくる。
- (3) 「~になるだろう」とあるので未来表現 will を用いるとよい。cold の最上級は the coldest。「1年で」は in a year と表す。
- (4) 「早く」は副詞なので the はなくてよい。答え方に注意。
- (5) 副詞「上手に」well の最上級を用いて表す。「全員の中で」は of all と表す。「(言語を) 話す」は speak を用いるので覚えておこう。
- (6) 「最新の」は「新しい」new を用いるほかに「最近の」の意の late を用いて表すこともできる。
- (7) 「…すればするほど~」は The 比較級…, the 比較級~ を用いる。
- (8) 「最善を尽くす、ベストを尽くす」は do one's best と表す。
- (9) 「満開」は「最も良い状態、真っ盛りである」の意の at one's best で表す。
- (10) valuable は3音節以上の形容詞なので the most をつけて最上級をつくる。
- (11) 「 \bigcirc ○がいる〔ある〕」は there is [are] ~の形を用いて表せる場合があるので覚えておこう。この文では「10 年後には」とあるので未来表現を用いる。「 \sim 年〔月,日など〕後に」は in \sim years [months, days など]と表す。

[7]

- (1) You are heavier than me by 10 kilos now. / You are 10 kilos heavier than I am now.
- (2) 最近は毎週体重が増えていくのよ。
- (3) one
- (4) This black coat is cheaper than the brown one.
- (5) アザラシの毛皮のコートは、雨を通さないということを伝えるため。(31字)

- (1) 差を表す 10 kilos の部分を置く位置は 2 箇所が可能。
- (2) each ~ は「毎~ | の意。「今は週ごとに体重が重い | が直訳。
- (3) it はすでに話題に出た特定のものを指す。同種の物で不特定のものを指す場合は one を用いる。
- (4) 比較級の表現。cheap の反意語は expensive。
- (5) 店員のユーモアセンスを読み取ろう。

グレースは 40 歳であった。ある日、彼女は夫に言った。「聞いて。今朝体重を計ったの。 そうしたら 80 キロだったわ。」

「何だって! 減量する必要があるな。君は今、僕より10キロ重いぞ。」と夫は答えた。「そうよね。最近は週ごとに体重が増えているのよ。食べる量を減らして、毎日歩くことにするわ。」とグレースは言った。

翌朝,彼女はコートを着て散歩に出かけたが,歩いている間に雨が降り出した。そして雨がコートにしみてしまった。

その晩、彼女は夫に「散歩用のよいコートが欲しいわ。明日店に行って買うわ。」と言った。翌日の朝、彼女は店に行き、店員とコートを何点か見た。「この2つがお似合いだと思いますよ。」と店員は2着のコートを手にして言った。1着は黒でもう1着は茶色だった。「どちらのほうが安いの?」とグレースが尋ねた。店員は「そうですね。この黒いコートのほうが茶色のよりも安いですよ。アザラシのコートです。」と答えた。「もう1回見せて…そうね。これはいいわね。」とグレースは店員に言い、そして「これは雨を通すかしら?」と尋ねた。店員は微笑んで答えた。「傘が必要なアザラシがいますかしら? お客様。」

[8]

- (1) "Which do you like better, the country or the city?""I like the city better."
- (2) No other woman in this town is as smart as Midori.
- (3) My sister eats less than I.
- (4) The economy of the country is worse this year than last year.

解説

- (1) この形は頻出。答え方もあわせて覚えておこう。the country には「田舎, 郊外」の意味もある。
- (2) Midori is the smartest woman in this town. と同意。
- (3) 「食が細い」は「食べる量が少ない」ということ。「より少なく食べる」と考えて eat less と表せる。
- (4) 「悪い」bad の比較級は worse。worse than ~ となる。

2EJS/2EJ 中2英語 中2東大英語



会員番号		氏 名	
会員番号		氏 名	